

WE LOVE しもやま



田植え体験を通じて、環境の保全と交流を実施

6月3日（土）、しもやま里山協議会が田植え体験を開催し、地区内外から120人が参加しました。

このイベントは、敷地内の里山環境の維持や地域交流を目的にトヨタ自動車（株）と共催し、Toyota Technical Center Shimoyamaの敷地の中にある田んぼで2班に分かれて、地元の方と一緒に、手植えを行いました。

参加者からは「田んぼの泥の感触や手植えの大変さなど非日常を体験できてよかった」「下山地区には何度か来ているが、改めて自然に囲まれたのどかで、素敵な場所だと感じた」とコメントをいただきました。

また、しもやま里山協議会事務局の川合寿人さんは「イベントを通して、多くの人に下山の良さを知ってもらえたと思う。皆さまに植えていただいた苗は、下山のおじいたちが大切に育てていきます。今後は、炭焼き体験や稲刈りイベントを開催しますので、ぜひご参加ください」と語りました。

【問合せ】

しもやま里山協議会事務局（豊田森林組合）

E-mail : satoyama@woodytoyota.net



▲田植え体験の様子



▲全員で記念撮影



わくわく事業補助金の2次募集 ※7月21日（金）まで

下山支所では、令和5年度わくわく事業補助金の2次募集を行います。募集要項や日程などの詳しい情報は、豊田市ホームページを御確認ください。



▲募集要項、日程などの詳細情報



トヨタ工業学園の地域貢献活動を3団体が受け入れ

6月12日（月）に阿蔵自治区、和合自治区、下山中学校の3団体が学園生118名を受け入れました。

阿蔵自治区は、集会所周辺の側溝清掃、草木片付けなどを実施。学園生は、自治区の方に慣れないノコギリの使い方を教えてもらいながら枝木を片付けていました。

和合自治区は、神殿町の2戸2戸作戦宅地分譲事業予定地の草刈りを実施。1mを超える草があつという間にきれいになり、景色が一変しました。作業後、使った厚鎌をきれいに研いだ学園生からは「次に使う人が気持ちよく使えるように作業を終えることの大切さを学んだ」との声が聞かれました。

下山中学校では校舎の窓拭き、テニスコートの草取りを実施。来月の市内大会で選手の皆さんが練習成果を十分に発揮してもらいたいという思いで、身体中泥だらけになりながら作業していました。

下山中学校では初の試みとして学園生と中学生の交流の時間を設けました。詳しくは8月の「せつつが行く！」で取り上げます。



▲ 阿蔵自治区 集会所草木片付け



▲ 神殿町 宅地分譲予定地の下草刈り作業



▲ 下山中学校 テニスコート草取り



令和5年度わくわく事業補助金交付団体の紹介 Vol.1

●しもやまみんなの学び舎*たんぽぽ（代表：志賀 祐子）

事業内容：みんなでつくる地域と学校（採択回数：1回目）

【代表メッセージ】

わたしたちは令和5年度にできたばかりの団体（愛称「たんぽぽ」）です。「下山が大好き！地域の人とのつながりを大切にしたい」と共感したママたち7人が集まりました。今年度は「中学生以下の子どもたちと保護者の交流の場作り」を目標に活動し、子どもたちと保護者だけでなく、地域の皆さまにも参加いただけるイベントを行っていきます。各種イベントの申し込みは、団体の公式LINEからお願いします。



▲ 団体集合写真

★活動予定

8月24日（木）映画「みんなの学校」上映会&交流会

10月22日（日）ピザ窯で焼く！下山産ミネアサヒの米粉を使ったピザ作り交流会

10月29日（日）しもやまスマイルフェスタ「こども商店街」



▲ 団体公式LINE

メールでもお問い合わせは可能です：tanpoposhimoyama@gmail.com



「あいちの山里アントレワーク実践者」で 坂井うららさん（大沼町）の事業が採択

愛知県が実施する「あいちの山里アントレワーク実践者」に事業採択された坂井うららさん（大沼町在住）に話を伺いました。

【プロフィール】

高校卒業からずっとデザインに携わっています。第一子が生まれ、自然豊かな場所で子育てがしたいと思い、空き家情報バンク制度を使って下山に移住して、9年になります。

通学も自家用車による送迎なので、不便さを感じることもありますが、近所の方々や友人達にとっても良くしてもらっているので、居心地が良く、すっかり私の第2の故郷です。

【これから取り組む事業の内容】

「環境にも障がい者にもやさしい おしゃれ服」をテーマに、まだまだ着られる古着をダウン症や身体障がい者の方に向けた「アップサイクル服（廃棄物や不用品に新たな価値を加えて再生すること）」に加工し、製作販売をしたいと考えています。

例えば、ダウン症の方々は、染色体異常により体幹に比べて手足の長さが短いという特徴を持つ方が多く、既製品の丈が合いません。様々な身体的特性を持った方に「おしゃれ」や「一人で着脱できる！」を楽しんでもらえる洋服を作りたいです。

応募のきっかけは、日本で年間50万トンの衣類が廃棄されると知り、衣料廃棄物を少しでも減らしたいと感じたからです。

今回の事業を通じて、下山の方々にもゴミ問題や障がい者の困りごとに心を寄せてもらえたら、より良い地域、社会へとまた一歩進んでいけるのではないかと考えています。

事業のため、まだ着られるが不要になった衣類を、下山交流館に設置した回収ボックスで集めています！ぜひご協力ください。



▲ダウン症の子どもの例。既製品では、裾が長く、一人で脱ぎ履きが難しい



▲交流館に設置した回収ボックスの前で写真を撮る坂井さん（写真右）



▲「あいちの山里アントレワーク実践者」（愛知県HP）



おいでん・さんそんセンター相談窓口の開設

こんな悩みを抱えている方はいませんか？

- ・空き家・空き地を所有しているが、どうしたらいいかわからない…
- ・草刈りなど地域活動を手伝ってくれるボランティアを募集したい！ など

おいでん・さんそんセンターでは、そんな悩みを相談できる窓口を開設します。相談は、木下貴晴さん（羽布町）が受け付けます。お気軽にご相談ください！

【開設日】 毎月第2、第4水曜日 午前中（予約制）

【場 所】 下山支所 ※変更する可能性があります。



▲相談の様子



▲予約はこちら

下山の自然あれこれ「①マタタビとネコ」

7月にかけてのこの時期、下山地区を車で回っていると、道路沿いの林の中のあるところに、鮮やかな白色の花が咲いているのが目につきます。しかし、それらをよく見てみると、その一部は花ではなく、白い葉っぱであることに気づきます。

これはつる性の「マタタビ」という木の葉っぱです。マタタビは、花の咲く時期に合わせて、一部の葉っぱを白くするという独特な性質を持っています。緑色の葉っぱの上に白い粉をまぶしたような色です。花は下向きに咲いて目立たないので、葉の一部を白くし、虫をおびき寄せていると言われていました。

マタタビの葉っぱを手にとって、少しだけ、かじってみてください。徐々に苦みが出てきて、ピリツとした刺激的な味がします。この味はネコの大好物で、ネコが匂いを嗅ぐと、舐める、ごろごろ転がる、酔っぱらいのようにふらふらするなどの反応を示し、幸せそうな表情をします。興味深いですね。

このコラムでは、森林を専門とする支所職員が、下山地区の身近な草花や樹木について紹介していきます。



▲マタタビの白い葉っぱ（上）と花



連載コラム

「せつつが行く！ Vol.2」



【記者の紹介】
下山支所 摂津(せつつ)
年齢：53歳
趣味：スポーツ全般
愛称：せつつちゃん

またしても、“しもやま”のパワーに脱帽！！

6月4日（日）香恋の館で開催された「いぬっこ図鑑 in2023」に行ってきました。このイベントは「香恋の館主催 ビレファン協賛」のわんちゃんイベントです。

前日までの大雨が嘘のような快晴。下山の風に心地よさを感じながら香恋の館に到着してみると既に駐車場は満車。イベント広場では行列が出来ているお店やドッグランで親交を深めるわんちゃんと飼い主さんなど大盛況でした。主催者発表では約1,500人、500匹が来場したそうです。

豊田しもやまラリーに続いて、いぬっこ図鑑に共通している事は、“しもやま”が大好きな地元の人たちが一緒になって“しもやま”を盛り上げようとする姿です。来場された方が「また、しもやまに行きたい！！」と思ってもらえる素晴らしいイベントでした。8月6日（日）には音楽イベント「音恋(おとこい)の里」が香恋の館で開催されるそうです。

これからも熱い“しもやま”から目が離せません！！



▲イベント会場の様子



▲出店者、スタッフ全員で記念撮影



臨時のマイナンバーカード交付窓口(予約制)を開設します

■開設日時 9月6日(水) 午前9時30分～12時、午後1時～3時

■対象 ・マイナンバーカードを申請し、受取のご案内(黄色の封筒)が届いたが、まだ受取に来ていない方

■窓口でできること ・マイナンバーカード受取
・マイナポイント申込手続き(予約不要 ※カード受取の方優先)

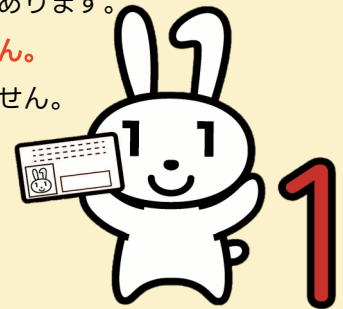
■予約申込方法
1 右記の二次元コードを読み取り、インターネットから予約
2 マイナンバーカードコールセンター(下記問合せ先)へ電話
☎: 0570-083-130



予約締切
9月4日(月)

■必要な持ち物 ・運転免許証
※運転免許証のない方は、氏名と生年月日が記載された書類2点
↳ (健康保険証、診察券、学生証など)
・受取のご案内(黄色の封筒)

■その他
・15歳未満の方は、法定代理人の同伴が必要です。
・紛失などで再交付の場合は手数料がかかる場合があります。
・**下山支所では、予約や問合せの受け付けができません。**
・持ち物に不備がある場合はカードの受取ができません。
・天候などにより開設を中止する場合があります。



■問合せ 市民課 マイナンバーカードコールセンター
平日: 午前8時30分～午後5時15分
休日: 午前9時～午後5時(第2日曜・第4土曜のみ)
☎: 0570-083-130、FAX: 0565-37-1617、E-mail: siminka@city.toyota.aichi.jp

下山地区データ

人口
4,044 人
(-128)

男性
2,008 人
(-63)

女性
2,036 人
(-65)

(6月1日現在)
※()は前年同月比
世帯数
1,642 世帯
(-30)

発行者情報

編集・発行

豊田市役所下山支所(〒444-3242 愛知県豊田市大沼町越田和37-1)
毎月15日発行

お問い合わせ

TEL 0565-90-2111 FAX 0565-90-3344
MAIL shimoyama-shisho@city.toyota.aichi.jp

地域記者を募集中! あなたの伝えたい地域情報を掲載しませんか!





【 社協下山支所だより 】

まどいの丘



住所：豊田市神殿町中切7番地2

TEL:0565-90-4005 / FAX:0565-90-2419 / MAIL:shimoyama@toyota-shakyo.jp



～しもやまで輝くひと・グループ紹介～ Vol.2

「 Village Fan's Co. <ビレッジファンズカンパニー> 」

【 愛知県豊田市下山地区のファンを増やしたい！ だって僕らも下山地区のファンだから！ 】



地元下山を盛り上げるために、下山中学校を卒業した元同級生 5 人組で結成された

“しもやま” 推し活団体

「Village Fans' Co.」

略してビレファン！

個性豊かなメンバーが下山を盛り上げるために、様々な活動をしています。

下山地区の移住者の交流の場になればと開催したバーベキューイベント「肉住^{にくじゅう}」では100名以上の方が参加しました。その他にも香恋の館で開催された「いぬっこ図鑑」や、8月開催予定の「音恋の里^{おとこいさと}」など下山が盛り上がる多くの企画を考えています。活動の内容はインスタグラムに投稿しているので、ぜひ御覧ください！



中学生と一緒に三河湖の景観を守る活動を行いました！

5月28日（日）に“Village Fans' Co.”は、下山中学校の生徒と一緒に三河湖周辺の環境美化を行いました。三河湖の景観を守ると同時に、中学生に三河湖の魅力を知ってもらえたらと企画しました。活動の最後には「僕たちの背中をみて、中学生のみんなが下山をより好きになって、地元のためになにかしたいと考えるきっかけになってくれたら嬉しいです」と代表の川合真裕さんから中学生に伝えました。

今回拾った流木は今年11月に開催する「しもやまるしえ 2023」にて会場装飾に使用します。ぜひ、見に来てくださいね！





自主グループ ささゆり下山保存会



豊田地域貢献奨励賞受賞

おめでとうございます

長年にわたるささゆりの保護活動が高く評価され、6月4日に行われた令和5年度豊田市文化振興財団大会にて豊田地域貢献奨励賞を受賞しました。



※詳細は、コミュニティ広報しもやま60号に掲載します。

講座案内

♪ アフタヌーンコンサート ♪

日時: 9月3日(日) 15:00~16:30
会場: トヨタテクニカルセンター下山
対象: 下山地区住民
申込: 8月6日(日) 9:30~
定員: 60人 ※詳細はチラシで

講座報告

5/20 ラリー講座 mission①下山ラリー盛り上げ隊「ラリーってなあに？」 90人



講師に勝田照夫氏を迎え、ラリーの基本から裏話までお聞きしました。本物のラリーカーの見学、選手との交流もあり、身近に感じられました。11月のWRCに向けてますます盛り上げていきます!

6/11 ささゆり保護活動 2023②

小・中学生ボランティア 10人



雨の中、開花(蕾含む)と苗のカウントを保存会の皆さんと行き、ささゆりを観賞しました。

アンケートからは、観賞できて良かった、ささゆりを守っていきたい、また参加したいなどの声がありました。

5/25 園芸講座① 癒しの苔玉にチャレンジ! 9人

講師は地域の酒井克彦氏で、糸かけなど難しい工程も懇切丁寧な指導で参加者からは好評でした。素敵な苔玉が出来上がりました。今回作られた苔玉はスマイルフェスタで展示します。ぜひお楽しみに!



6/15 ささゆりについてまなぼう! 大沼小学校1・2年生

ささゆりについて学び、笹の葉とささゆりの葉を触って違いを感じたり、ささゆりの香りを嗅いだりして観賞しました。その後、感想を発表しふりかえりをしました。



ささゆり観賞会

- 6/7 水曜会 12人
- 6/9 民生委員 11人・東部ブロック主事研修会 12人
- 6/15 とよたシニアアカデミー 26人



課題図書



課題図書対象学年と冊数

小学校	低学年	4冊
	中学年	4冊
	高学年	4冊
中学校		3冊
高校		3冊

貸出期間 2週間
予約取置期限 1週間
(※課題図書に限る)

※本のタイトルは豊田中央図書館 HP 等でお確かめください。

8月のロビー展示

がま口展

伊藤 麻美

